

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
プログラミング基礎 Foundations of Computer Programming		情報メディア学科	1年次	前期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	4	必修	日置 智子	
概要				
<p>プログラムとは、コンピュータに処理を行わせるための手順を指示する命令の集まりである。本講義では、プログラムを記述するための言語の一つであるC言語の基本的な文法を学び、実際にプログラムを組むことによって、プログラミングの考え方を身につける。</p>				
到達目標				
<p>(1) C言語の基本的な文法について説明できる。  (2) C言語で構成された基本的なプログラムの処理内容を説明できる。  (3) C言語を使用して基本的なプログラムを作成できる。</p>				
授業内容とすすめ方				
<p>1 オリエンテーション –コンピュータの利用環境説明–  2 プログラミング言語の種類  3 プログラムの作成から実行まで  4 C言語の基本事項  5 コンピュータへの入出力  6 変数  7 演算と型  8 条件分岐① –if文–  9 条件分岐② –switch文–  10 繰り返し① –do while文–  11 繰り返し② –for文–  12 繰り返し③ –多重ループ–  13 配列  14 多次元配列  15 まとめ</p>				
テキストおよび 参考文献	<p>テキスト：柴田 望洋「新 明解C言語 入門編」ソフトバンククリエイティブ  (株)  適宜資料を配布</p>			
メッセージ など				

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) C 言語の基本的な文法について説明できる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の説明はできる。	説明できていない。	授業への取り組み・試験（知識・理解・思考力・判断力）	20%
(2) C 言語で構成された基本的なプログラムの処理内容を説明できる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の説明はできる。	説明できていない。	定期試験（知識・理解）	60%
(3) C 言語を使用して基本的なプログラムを作成できる。	ほぼ完璧にプログラムを作成できる。	大きな間違いがなく、プログラムを作成できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を踏まえたプログラムを作成できる。	プログラムを作成できない。	授業への取り組み（知識・理解・思考力・判断力）	20%